

企業名 株式会社〇〇〇〇



< 介護と仕事の両立支援状況記入シート >

今後の目標や取組内容

今後の目標や取組内容は、今後2年以内の予定を記載してください。

・介護と仕事を両立しやすい職場風土づくりのため、令和4年(2022年)10月から年1回、管理職への研修及び介護との両立に関する社内制度の周知を行う。
・令和5年(2023年)4月までに、要望が多かった介護目的休暇及び短時間勤務制度を整備する。

・備考欄には、実績が出た時期及び予定時期を記載してください。

項 目		現状及び予定		備 考
		制 度 (1つ0.5点)	実 績 (1つ1点)	
介護休業	法定通りに介護休業が定められている。	○	・制度は、現状で整備されている又は今後2年以内に整備予定の場合、○を記入してください。 ・制度は、全ての都内事業所で整備されていない場合、いずれか1事業所で整備されていれば○を記入してください。	
	法定通りに介護休業が3分割にできる旨が定められている。	○		
介護のための休暇	介護休暇が法定通りに対象となる家族が1人の場合は5日以上(2人以上の場合は10日以上)取得できることが定められている。	○		
	介護休暇が法定通りに時間単位で分割して取得できることが定められている。	○		
	法定日数分の全期間について、介護休暇が有給である。			
	介護休暇以外で、介護に関する目的で利用できる休暇制度がある。 ※該当する休暇制度がある場合は名称を記入してください。 ()	○		
柔軟な働き方の制度	介護をする従業員が利用できる短時間勤務制度がある。	○	・平成31年度(2019年4月1日)から令和5年度(2024年3月31日)までの5か年度分について、実績があったまたは実績がある見込みがあれば○を記入してください。 ・実績は、従業員の雇用形態を問わず、対象としてください。	
	介護をする従業員が利用できるフレックスタイム制度又は時差出勤制度がある。 ※該当する制度に○をつけてください。 フレックスタイム制度 ・ 時差出勤制度			
	介護費用の一部を支援する制度がある。			
	介護をする従業員が利用できるテレワーク制度がある。	○		
相談窓口・研修	相談員又は相談窓口の設置がある。	○		
	介護との両立に関する管理職に対する研修を行っている。	○	○	2022年10月実施 2023年1月実施予定(今後年1回)
	介護との両立に関する社内制度の周知を行っている。	—	○	2022年10月実施 2023年1月実施予定(今後年1回)
	ハンドブック等、介護全般に関する会社独自の普及啓発資料を作成している。	—		
「○」の数の合計		9	2	
合計得点		4.5	2	

※ 実績は、届出日の属する年度を含め、過去3年度分が対象となります。

※ 実績は、都内事業所のものに限定して記載してください。

※ 今後の目標や取組内容は、今後2年以内の予定を記載してください。